

事業所名

こどもサポート教室「クラ・ゼミ」仙台中野校

支援プログラム

作成日

2025年

1月

20日

法人（事業所）理念		「誰にだって輝ける舞台がある」一人ひとりが「キラリ」と輝けるように“分かった”“できた”こんな経験を通して子どもたちの成長を見守りたい。						
支援方針		私たちは「その子」をしっかり見つめ、「その子」の立場になって考え、「その子」の成長に喜びを感じます。そして、うれしい時もつらい時も、大人に寄り添われ、自分の思いを受け止めてもらえる中で、「その子」が「自分をかけがえのない存在」と思ってもらえるように努力いたします。						
営業時間		10時	0分	19時	0分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活や自宅での様子を共有し、日常生活が本児らしく落ち着いた環境で過ごすことが出来るよう一緒に考え、助言します。</li> <li>・こどもの身体に関するアセスメントをしっかりと把握し、活動中の表情や様子を常に観察して配慮をした関わりを持ちます。</li> <li>・事業所内外での安全な過ごし方について、わかりやすい視覚効果などを適宜活用しながら理解を促します。</li> <li>・発達に応じて、基本的な生活スキル（挨拶、事業所での時間の過ごし方、自己管理の力）を獲得できるようサポートします。</li> <li>・適切な生活習慣や生活リズムが獲得できるよう支援します。</li> <li>・日常生活における時間やお金の管理・計画性などのマネジメントスキルが向上するよう支援します。</li> </ul>						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・粗大運動や制限を設けた運動を取り入れていくことで、自身の心と身体をコントロールしながら活動を行えるよう支援します。</li> <li>・感覚の特性や偏りを踏まえながら、感覚を刺激できる運動に取り組み、感覚を満たしその後の活動が集中し取り組めるよう支援を行います。</li> <li>・姿勢保持と運動・動作の基本的技能の向上、動作の補助的手段の活用を目指します。</li> <li>・触れる・聞く・話すなど、こどもの感覚の特性や偏りを踏まえながら、五感に訴える活動やお子様の感覚刺激を満たすような活動を行います。</li> <li>・過敏や鈍麻など特性に合わせた配慮や環境設定を心がけます。</li> </ul>						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適宜、運動を提供しながら、よく見る活動やよく聞いて行動する活動や二重課題に取り組み、認知機能の発達を促す支援を行います。</li> <li>・こどもや保護者様と相談をし、困難さや苦手さを感じる部分を指導員と一緒に取り組むことで少しずつ身につくように支援します。</li> <li>・自身の力で「知りたい」「学びたい」という気持ちや育つように自信がつくような促しと関わりを行っていきます。楽しく学ぶ経験を提供します。</li> <li>・感覚を十分働かせながら、物の扱い方や仕組みなどの理解を促していきけるよう支援します。</li> <li>・こどもの認知の特性について一緒に理解を深めながら、認知の偏りへの気づきや適切な対応に結び付けていけるよう支援します。</li> <li>・感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害への予防及び適切行動への対応の支援を行います。</li> </ul>						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラゼミの職員（大人）とのかかわりの中で他者との相互的やり取りや、円滑なコミュニケーションを学べる支援を行います。大人との関わりから同世代とのやり取りにつなげ、気持ちを言葉や体で表出し、自身の気持ちをコントロールできるよう促していきます。</li> <li>・こどもの発達に合わせて、言葉の理解や表出が豊かになるよう支援します。</li> <li>・こどもの発達に合わせて、文字を読む力や書く力が向上するよう支援します。</li> <li>・場や状況に応じた適切なコミュニケーションができるよう、その都度声がけをしたり、やり取りの中で想起しながら確認したり、場面をイメージできるような教材を使用したりしながら支援します。</li> </ul>						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活や日常生活の中で起きる人間関係について自身の考えと相手の意見を聞き、様々な考え方があることを知り、自身の行動に活かせるような機会を設けます。</li> <li>・自身の生活の中で不安なことや疑問など自分の気持ちを振り返り、指導員に気軽に話し自分の気持ちを整理していくことで情緒の安定を図れるようサポートします。</li> <li>・自身の感情や気持ちに関心を持ち、自己の理解を深めながら、出来ること出来ないことを整理し、自己調整の力を伸ばしていきける支援します。</li> <li>・適宜、ペア小集団や小集団を提供し、やり取りしていく中で、お友達と関係調整していく力や自己調整し取り組むなど社会性の向上を促します。</li> </ul>						
家族支援	保護者様に実際の支援場面を観察または参加いただいた上で、特性や、特性を踏まえた関わり方等に関して相談援助を行います。要望に応じ個別での相談や通学する学校との情報共有を行うなど、お子様の発達、成長過程をご家族様と一緒にサポートしていきます。	移行支援	登校する学校や移行する機関との具体的な対応を話し合い、互いの役割分担と協力関係の中で支援していきます。関係機関へ必要に応じて個別支援計画やその計画に基づいた具体的な活動の内容と情報連携を行い、個別支援計画の見直しに生かします。					
地域支援・地域連携	地域の方からの信頼を得られるように支援の質を向上させるように努力します。各関係機関からの情報に基づき、具体的な場面でのこどもとの関わり方の提案や関わり方のポイントについて助言を行います。	職員の質の向上	法人・ブロックエリア・事業所内研修・外部研修の派遣など。療育・制度・5領域等に係る読み合わせ。他校舎見学・交流会など。					
主な行事等	季節に応じた不定期イベントの開催。（ハロウィン・クリスマスなど）保護者の交流会を目的としたママカフェ会の実施。							